お取引様　各位

# お客様アンケートご報告

拝啓　貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。
毎々格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚くお礼申し上げます。
さて、このたびはご多忙の中、弊社業務に関するアンケート調査にお応えいただき、誠にありがとうございます。

多数いただいたご意見の中からいくつか蟻に関してのご質問を頂きました。そこで今回は蟻の発生要因や応急的な対処に関してここで掲載させていただきます。

ぜひご参考にしてみてくださいませ。

蟻は日本では260種類ほど生息していると知られています。一般的には行列を作って屋内にも出りしますが６月下旬から９月にかけて羽を持った雄蟻が大量に発生します。

被害としては働き蟻が餌を求めて屋内に侵入してきて食品類に群がる等して、食材に混入する可能性があります。

根本的な解決には巣を壊滅させる事ですが、巣は屋外にある事が多いため一般人には駆除は難しいです。

緊急対処としては、蟻の行列を発見しましたらその付近を洗剤やアルコールできれいに拭きましょう。

そうすると蟻はフェロモンをたどって列を作る為、行き先がわからなくなります。

また蟻が狙ってくる食材をむき出しで保存しない事も重要です。

お酒の瓶に付着した糖分やガムシロップの空容器なども餌になりますので清掃の際にご注意ください。

専門的にはジェル剤など塗布して駆除 巣に持ち帰らせる)、粉剤を建物周りに散布などの方法があります。
暑さがひと段落してくれば自然と発生も少なくなりますが、屋内では室温によってはそれ以降も見かける事もあります。

気になる方は是非ご相談くださいませ。

敬具

２月よりアンケート調査を毎月行っております。
引き続きご協力いただければと存じております。

アンケート専用FAXのフリーダイアルを設置しておりますので、こちらもご利用くださいませ。

お客様アンケート
お問い合わせ専門FAXフリーダイヤル

見ないムシ
**0120-32-3164**

※一都八県以外はご利用出来ません。
(東京・神奈川・千葉・埼玉・栃木・茨城・群馬・山梨・静岡)

# FCC News

2012年10月号 NO.0102

Index

お客様アンケートご報告
社長コラム＆社員コラム
季節のムシ暦(59)
ビジネスリゾート21ご案内
生活の豆知識

株式会社ＦＣＣ
〒251-0043
神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32
Tel　0466-31-3164
Fax　0466-31-3174
URL　http://www.fccsystem.co.jp
E-mail　info@fccsystem.co.jp

# 社長コラム

## 本当はこんな事を思っています。

弊社は当然世間で言う２Ｋ３Ｋの仕事です。私が、何故この仕事をやっているか?って言うと正直分かりません。仕事に呼ばれた、としか言い様がないのです。

元々は営業マンでホワイトカラーですし、インテリジェンスなムードの仕事に憧れてさえいました。一人から始めましたから作業着を着て、泥まみれになって、深夜早朝関係なく働いていました。

でも夢があったし、やりがいもあったし、何よりお客様から感謝されたので、楽しくて仕方ありませんでした。今でも作業着の方が好きですし、現場作業が好きです。楽しさを追求するためには、技術力が絶対なければなりません。

お客様から最大級の'ありがとう'が自分の喜びに結びつくからです。でもオーナーと社員は違うので、労務も改善してあげたい、福利厚生も充実させてあげたい、給料も高くしてあげたい、心からそう思っているのです。

今は契約金額も以前より相当低くなっているので、忙しい割には利益も出づらくなっています。だから社員を激務から改善するために、集客活動を見直し、売上を上げてスタッフを増やし、バランスを良くしようと考えています。

なんで大企業だけが、沢山休みを取れて、給料が良くて、福利厚生も充実して、そんな違いがあるんだ。中小零細企業は、汗水流して精一杯働いて、叩かれ、叩かれ、辛い思いをするんだ。

そんなのおかしい。バカにする奴はバカにすればいいんだ。でもきっと社員が誇りを持てて、大企業にも適わないオンリーワンな会社にしてやる。そう考えると毎日が楽しい!!

湘南ではたらく小さな会社の社長のblog　2012年9月7日(金)より

**パソコンからFCCブログをチェック!!**

FCCニュースに掲載しているブログ記事以外にもFCCホームページには多くのブログがあり、業務の事や日常の出来事など様々なエントリーが投稿されています。

気になった方は

ゴキブリ駆除　FCC　検索

トップページから全てのブログにアクセスする事が出来ます。

# FCC社員コラム

## パラリンピック

今、パラリンピックが開催されています。オリンピックのように、競技はテレビ放映をやりませんが、とても障がいがあるとは感じられず、車椅子のバスケットなどは、かなりのぶつかり合いです。

ひっくり返っている人もいました。昔は、オリンピックとパラリンピックは、別々の団体が実行していたものが同じ団体が実行するようになって、オリンピック後にパラリンピックをやるようになったそうです。

しかし、実際にニュースのスポーツコーナーで見かける位で、テレビの放映比率は非常に低く、オリンピックと比べると、やらないに等しいですよね。もっと、オリンピックと同じようにとりたてしてほしいと思います。

スポーツは、何でも情熱や信念を持って取り組んでいて、一流になれば尚更、真剣さが増して白熱した戦いが見られると思います。だから、パラリンピックも同じようにやって、放映すればと思います。

特にバスケット、テニスが見てたいです。それから、どんな競技があって、どのようにやるのか紹介をしてほしいですね。差別されているようで、気になって訴えかけてしまいました(笑)

サトル主任の初志貫徹日誌 2012年9月4日 (火)より

# 季 節 の ム シ 暦 ⑤⑨

株式会社FCC 顧問 医学博士・農学博士 林 晃史

## 【生活の場のムシの殺虫剤(5)】

前回は、日常生活の場の「クスリ」事情を飛ぶムシの代表「ハエ」を材料にして紹介した。

これに関心を持たれた方は、昔は、こんな「ムシ退治」に、何故、臭気の強い芳香物質が、身近で繁用されていたのか、驚きと疑問を持たれたと思う。

都心型化し、気密性の高い、今日の生活環境では、この種の薬剤などは、ただ「悪臭源」そのものであって、一般の「顰蹙(ヒンシュク)」をかうだけである。

最近の話だが、生活雑貨の芳香剤の臭いが、一緒に並べてあった「食品」に移香し、汚染食品クレームで大騒動になった事例が、あった。

不思議なのは、虫を介した伝染病が、蔓延している訳でも無いのに、人は何故、やたらに「虫」を殺したがるのかである。さらに、今では、新に「嫌やなムシ」の退治が、盛んなことだ。

こんな中には、“何ぜ、このムシが”と言うものもすくなくない。その多くは、捨て置いても人に悪さをする訳では無いが、年々、その種類が増えている。

しかし、本当に厄介な「ムシ」も居る。それは、夏から秋口にかけて夜な夜な人を襲う「蚊」である。

人が、寝につく頃、何処からともなく、「ブーン」とか細い、それも金属的な羽音を立て襲い来る“憎さ”は、いいようが無い。

それは、「血をわけた　仲といえども　蚊のにくさ」の句があるほどだ。

さて、この「蚊」との攻防の歴史だが、実は非常に古く、人類が地球上に姿を現した頃に逆のぼる。今だに知恵くらべをしている。

では、どんな方法で戦って来たか？

この虫からの攻撃を躱すために「人」がとった方法には、いろいろあるが、記録に残り技術らしさの原点と言うべきは、「燻(イブス)す」と言う方法で、最も“手っ取り早い”ものであった。

この手法は、長い年月をかけて、今日の「蚊取線香」を造り出した。また、この蚊取線香も１００年の歴史を数え、今、新たな技術を生んだ。

この蚊取線香のほかの製剤にない特性は、線香の先端部に一度「着火」するだけで、７時間から８時間にわたり、一定濃度に有効成分を放出し続けるという機能である。

その上、「煙」の中には、殺虫成分以外に忌避作用を持つ物質が含まれていて、効果を拡大している。また、煙は、一定の粒径を持っていて、空中での滞留性をもって効果の助長につながる。

この蚊取線香は、この「線香」という剤型が、特徴で他の製剤が追いつけない所だ。しかし、線香が、人から頼りにされたのは、なんといっても安全性の高い主成分の“ピレスロイド”に背うところが大きい。

このピレスロイドは、もともと「シロバナムシヨケギク」または除虫菊(ジョチュウギク)と称する植物に含有される天然物由来の殺虫成分なのである。また、その主成分は、ピレトリンと名付けられていた。

このピレトリンは、虫の神経に作用して異常な興奮を起こさせて、虫をノックダウンさせる働きを持っている。

この物質は、他の殺虫剤にくらべて、人間や他の動物に対する毒性が、低い安全性の高いものであった。

このピレトリンの良い点を更に、改良研究が進められ内に、殺虫力が強く、あるいは揮発性が高いものが生まれ、その応用範囲を広げることとなった。

そんな、一連の化合物を称して「ピレスロイド」と言い、今日を代表する化合物群となったのだ。

ピレスロイドは、天然物から合成品へと発達する過程で、最初の合成品が、一般名をアレスリン、商品名を「ピナミン」と称するものであった。

その後、殺虫力の強いレスメトリン、エクスミンなどが登場し、更なる構造改変で揮散性の高いメトフルトリン、トランスフルトリンなどが上市さてた。

これは、ピレトリンの構造のアルコール部分を改変したもので、熱安定剤に優れていて蚊取線香や電気蚊取あるいはエアゾールの有効成分として、大きな役割を果たした。

これらは、火熱を使わずに揮散させることが出来るので、用途が、自然蒸散剤、ファン式蚊取器、蚊帳あるいは防蚊服などにまで発展した。

しかし、ピレスロイドの改変は、本来のピレトリンの良さからかなり乖離するところもあって、「安全性」の面からもう一度、原点に立ち帰り考案すべきとする考えが浮上している。

この優れたピレスロイドも市場歴が長くなると当初、想定が出来なかった事像との遭遇が、増えて来た。

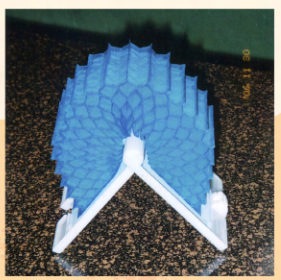
その一つには、化学物質の毒性評価は、経口、経皮、吸入を基本にしていたが、その内、特に、「経口毒性」に重きを置いていた。

しかし、今は、違うのだ。今、注目されているのは、「吸入毒素」なのである。ここで注意すべきは、一度、出来あがった安全神話を見直すことの「見識」の有無である。

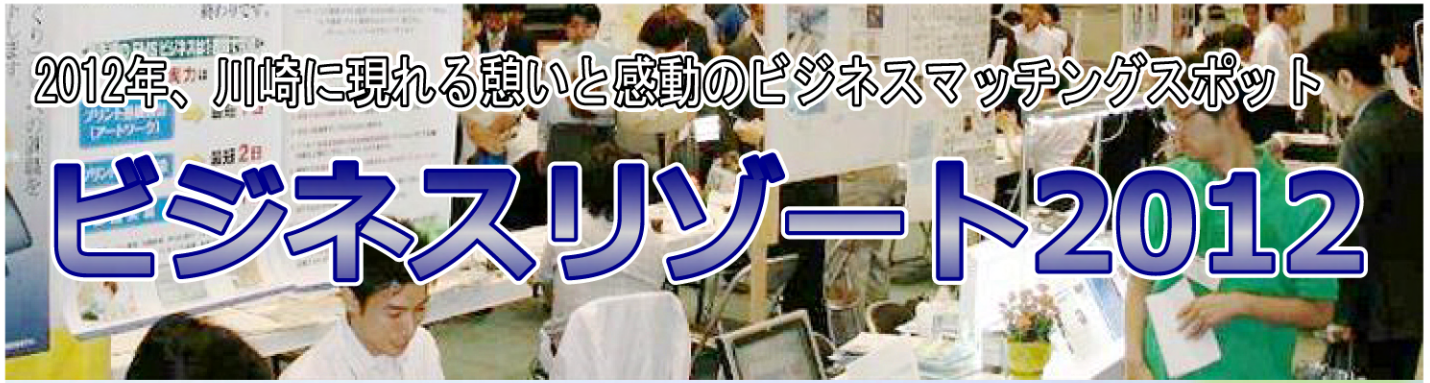
このままでは、かつての有機りん系殺虫剤の轍(テツ)を踏まない保障は無い。

蚊と言う厄介者との対戦は、火熱のいらない製剤をよしとするも、「嫌やな虫」退治には“もったいない”気がする。

今、ユーザーに問われているのは、「嫌やな虫」フリーなのか、「化学物質過敏症」フリーのどちらをとるのか？なのだ。



**【写真説明】**
**火熱が不要で煙も出ない殺虫剤。**
**揮散性ピレスロイドの造り出した新剤型の一つ。**




## ＝展示会ご案内＝

皆様方の御支援とご愛顧のおかげを持ちまして、神奈川県中小企業家同友会主催のビジネスリゾートに出展させて頂く運びとなりました。つきましては本展示会のご案内をさせて頂きます。

時節柄、ご多忙と存じますが、是非弊社の出展ブースへお立ち寄り下さいませ。

ビジネスリゾートとは、中小企業の販路開拓と異業種交流をサポートするビジネスセッションです。

異業種の交流の他にも、ビジネスで役に立つ企業向けセミナーや、出展企業による特別販売会、抽選会、交流パーティーなど一般の方も楽しめるイベントも沢山ございます。
入場料は無料となっておりますので、ぜひご来場くださいませ。社員一同心よりお待ちしております。

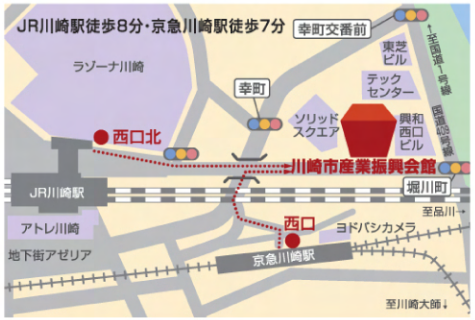
### 【展示会詳細次項】

【開催日時】 2012年10月23日(火)
11:00～18:00(入場無料)

◆本会終了後、交流パーティーがございます。
(屋台販売形式にて有料)
18:30～20:00

【会場】川崎市産業振興会館（川崎区幸区堀川町66-20）
【主催】神奈川県中小企業家同友会川崎支部

アクセスマップ




詳しくは専用サイトへ▶▶▶ ビジネスリゾート 検索

## 生活の豆知識

### この時期は寝冷えにご注意

暑い夏が終わり、段々涼しい風が吹き始め、過ごしやすい季節になってきました。

しかし、この時期は夏の間と同じ様に薄着で寝てしまう事が多く、それが原因で『寝冷え』を起こしてしまう可能性が高い為、寝冷え対策を行いましょう。

まず、何故この時期は寝冷えを起こしやすいのかを説明したいと思います。

人の体温は普段、自律神経によってほぼ一定に保たれていると思われていますが、実際は活動している昼間が最も高く、睡眠中である夜間が最も低くなるそうです。

更に、睡眠中は真夏の様に暑くなくても疲労回復の為に汗を多くかきます。
この時期は、明け方急に気温が低くなる傾向が多い為、睡眠中にかいた汗が冷えてしまい、寝冷えに繋がってしまうのです。

この寝冷えの影響によって、体がだるい、重い、頭痛や鼻血、鼻水、喉の痛みなどを始めとした風邪と同じ症状だけでなく、いびきが大きくなり、夜間や明け方に足がつりやすくなります。

そこで、この寝冷え対策につい１つご紹介したいと思います。

**【就寝1時間前には入浴を済ませる】**
入浴中、入浴後は汗をかいており、その後直ぐに寝ると言う事は汗をかいたまま寝てしまう事になってしまいます。
上記で挙げた様に、寝冷えはかいてしまった汗が冷えてしまう事により起きてしまうので、入浴後すぐに寝てしまうと２重の意味で冷えてしまうので、なるべく避けましょう。

季節の変わり目は体調を崩しやすいので、寝冷え等に気をつけて過ごして下さい。